



未来の先生展
2017

インクルーシブ教育が学校を変える！

～スマート・インクルージョンという発想～

講演形式

開催日時 2017年 8月 27日(日) 10:00-11:30

場 所 武蔵野大学有明キャンパス 1号館2F 205教室

講演者 竹村 和浩 (たけむら かずひろ)

内容

世界の教育の主流はインクルーシブ教育の流れになっています。インクルーシブまたはインクルージョン、という考え方が、いじめの問題など多くの日本の教育が抱える問題を解決する可能性があることを知っていただきたいと思います。日本の特別支援教育に、いまこそ必要なインクルージョンという考え方。さらには、将来子供たちが社会に出た際にも、インクルーシブな発想や、インクルージョンという考え方が、新しい商品の開発や、大きくは社会デザイン、社会変革・イノベーションの発想のもとになる、ということこそ是非、教育に携わる多くの方に知っていただきたいと願っています。インクルーシブ教育の持つ価値は、単に特別支援教育従事者にだけ当てはまるものではなく、教育全般を大きく変える力を持っているのです。

ここに注目！

今年5月に、『スマート・インクルージョンという発想』という書籍を上梓いたしました。そこでは、これからの日本の輝く未来像が描かれています。IoT/AIが作り出す未来に必要な教育とは何か？またグローバルな時代に必要な教育とは何か？その大きな可能性にも、是非注目していただきたいと思います。また、インクルージョンには、日本が抱える大きな問題「いじめ」を解決する力があります。6年間小学校で下の娘をインクルージョンしたことにより、そのクラスと学校に与える効果を実際に目の当たりにすることが出来ました。いじめの解決としての「インクルージョン」に是非、注目していただきたいと思います。



講演者プロフィール



竹村 和浩 (たけむら かずひろ)

スマート・インクルージョン研究会 代表

(株)ユニバーサル・エデュケーション 代表取締役/BBT: ビジネス・ブレイクスルー大学英語専任講師

障害者の視点からのIoT/AI開発の提言書『スマート・インクルージョンという発想』-IoT/AI×障害者が日本の未来を創る！-を出版し、障害の持つ、ポジティブな社会的価値を伝える活動をしている。本業は、英語プロコーチとして、上場企業の役員クラスのエグゼクティブ研修や、英語発音トレーニング、英語モジュール学習法などにより、日本人の英語の苦手を克服し、グローバルに活躍できる人材育成を行っている。オンラインスクール「発音の学校」主宰。

講演者から参加者へのメッセージ

日本は、今、大きな分岐点に立っています。それを変えるのは人しかありません。そのために、世界の先端を走りリードできる人材育成が急務です。AI: 人工知能や、ビッグデータを処理し、ビジネスにできる人材育成も急務であると同時に、その最新のテクノロジーを正しく使える「心」の教育も実は急務の課題です。

グローバルに関わる仕事をするものとして、テクノロジーだけでなく、世のため、人のために働ける「優しい心」を持った人材も育てなければならぬと感じています。その点で、欧米・世界は、インクルージョンを先進的に実施しており、日本はまだ、統合教育のレベルから脱却できていません。インクルーシブ教育は、ある意味、誤解を恐れずに言えば、下手な道徳教育よりも、より子供たちの倫理観を育ててくれる教育です。インクルーシブ教育を経験した親として、また、グローバルに世界と伍する人材育成の突破口として、是非、インクルーシブ教育の持つ、大きな可能性をみなさんと共有したいと思います。

